

一般社団法人復興みなさん会

平成29年度 活動報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

# 一般社団法人復興みなさん会 平成29年度 活動報告書 目次

平成29年4月1日～平成30年3月31日

<u>1. 南三陸椿ものがたり復興</u>	・・・	1
<u>2. 新しい市街地におけるコミュニティづくり</u>	・・・	5
2-1. 復興公営住宅に関する取り組み	・・・	5
2-2. 新しい市街地形成に向けた取り組み	・・・	33
<u>3. 町民によるまちづくり活動に関する情報収集・発信活動</u>	・・・	35
3-1. 南三陸復興まちづくり通信の発行	・・・	35
3-2. 『復興みなさん会 コミュニティ支援のあゆみ』の発行	・・・	37
3-3. 『南三陸町コミュニティ活性化のための活動紹介』への記事提供	・・・	37
<u>4. 関係主体との情報交換・連絡調整</u>	・・・	38
<u>5. 団体運営に関する事項</u>		
5-1. 総会の開催	・・・	40
5-2. 理事会の開催	・・・	40
5-3. 例会の開催	・・・	40
<u>6. 決算書類</u>	・・・	41
資料編	・・・	46

## 1. 南三陸椿ものがたり復興

南三陸町に多く自生しその実からとれる油が生活に使われる等、町民の記憶に様々な形で残る「椿」。大津波や塩害にも耐え生き残ったその逞しい植生から、この町に生き続ける者たちが生き方を学び、復興に向けた希望を共有するため、椿をテーマとした交流・まちづくり活動を継続して行った。

本活動は、以下の助成事業の一環として実施したものである。

- ・大阪コミュニティ財団 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 助成金

### (1) 椿はな咲くまちづくりお茶会

椿の話題をきっかけに町民どうしの交流を図り、新しい町への希望を共有する場として開催した。

※今年度は復興公営住宅入居者を対象として実施。取組内容は、2-1節「復興公営住宅に関する取り組み」を参照。

### (2) 椿のまちづくり活動

時期に応じて椿の種拾いや苗木の育成、植樹した苗木の世話等、幅広い層の町民や外部支援者も参加しやすい催事を以下の通り実施した。

※復興公営住宅での取り組みについては、2-1節「復興公営住宅に関する取り組み」参照。

#### ① 椿の植樹活動 (別紙資料参照)

日程 5月13日(土)

場所 西宮神社参道(南三陸町志津川字天王山)

参加 地区住民および支援者 27名

内容 西宮ロータリークラブのご支援をいただき、災害時に避難路となる神社参道に椿を植える「椿の避難路」活動を実施した。



#### ② 椿苗の育樹(植え替え)作業 (別紙資料参照)

日程 5月31日(水)

場所 上山八幡宮敷地内(南三陸町志津川字上の山)

参加 地区住民および支援者 8名

#### ③ 椿の避難路 下草刈り活動

日程 8月21日(月)

場所 上山八幡宮敷地内およびその周辺地域  
(南三陸町志津川字上の山)

参加 「福岡大学復興支援隊」等 約20名

内容 以前に植樹した「椿の避難路」の下草刈り作業を行った。





南三陸 椿 ものがたり復興シリーズ  
2017.5.13(土)  
椿の避難路をつくるの巻

(一社) 復興  
みらい社会



南三陸町・西宮神社の境内に。



観賞用の椿を  
3種類  
植えました  
(たぶ、椿は入寺できず...)

5月13日

西宮O-アリークラブの  
80周年の記念事業で  
椿の避難路づくりに  
ご協力頂き  
20本の椿(金魚葉椿、黒佐助  
茶花椿)を植樹しました  
参加団体は西宮O-アリークラブ12人  
西宮神社関係 3人、派遣職員3人  
氏子青年会 3人  
市民会、他 5人の総勢 27名!  
(交流会には総務課長も出席していただきました)



大雨の中の記念撮影  
(佐:O-アリークラブから応援が!)

② 上山八幡宮の坂道に:



椿の小路が避難路に!



5月14日  
翌日には  
上山八幡宮の  
坂道に植樹



西宮O-アリークラブの皆さんと♡

西宮と  
南三陸の  
ごえん椿を  
育てています!  
ありがとうございます!

大阪コミュニティ財団「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 分野2」助成事業



とにかく  
みんなで分担して行いました、早い!!



AM 9:00~10:00で作業は終了!! 早い!!

南三陸 椿ものがたりシリーズ  
レポート

2017.5.31

④ 椿の苗の植え替え  
(上山八幡宮境内にて)

復興みなさん会のみなさんと  
南三陸椿くらぶのみなさんとで  
約100本の椿の苗木の  
植え替えをしました (南三陸椿くらぶ)  
(復興みなさん会 & )

鉢は、境内の半日陰の場所に移動カ



フロンターに  
きゆうきゆうに植えられて  
いた 椿くらぶたち。  
1本1本、ゆつりとした  
4号鉢に植え替えて  
あげた 途端  
一気に元気になりました!  
今、すくすく成長中です♡

約100本の苗木は、将来(2~3年後?)  
山に逃げる避難路や志津川の  
祈念公園に植える予定です\*~\*~\*



皆さん、ありがとうございました!!

大阪コミュニティ財団  
「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 分野2」助成事業



#### ④東北学生支援団体 joystudy 活動受入

日程 9月12日(火)～13日(水)

場所 上山八幡宮敷地内

(南三陸町志津川字上の山)

東山公園(南三陸町志津川字天王山)

参加 joystudy メンバー 32名

内容 都内およそ10大学の学生で組織する東北支援学生団体 joystudy によるボランティア活動を受け入れた。同団体からは、復興支援イベントの益金を椿の苗木購入などの資金として寄贈いただいた。



#### (3)「南三陸椿くらぶ」の活動サポート

町民団体「南三陸椿くらぶ」と連携し、「椿のきりこはがき」作り等を行う活動を行った。各地の仮設住宅から志津川地域に戻られた方の貴重な交流の場となっている。



#### (4) いがす大賞出場

特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)が中心となって開催している震災復興支援活動コンテスト『S(支え合い)-1グランプリ 第5回いがす大賞』に「南三陸 椿ものがたり復興」の内容で応募・参加した。応募27団体の中から書類選考を経た被災3県の7団体が、2月24日(土)に仙台市内(せんだいメディアテーク)にて開催された公開審査会にて発表。その結果、当会の応募内容が、見事最優秀賞となる「いがす大賞」を受賞した。



## 2. 新しい市街地におけるコミュニティづくり

### 2-1. 復興公営住宅に関する取り組み

南三陸町では平成 29 年度中に 8 団地 738 戸の復興公営住宅の整備が完了し、入居も終わった。入居者自治会については、入居が遅く規模の大きい 2 団地（志津川東の西＝169 戸、志津川中央＝147 戸）において想定より時間がかかったものの、全ての団地について設立された。

ただ、これらの自治会の中心となっている機能は、共益費の集金や団地の共通費用（共用部の光熱水費等）の支払といったこと（都市部のマンション管理組合と似ている）であり、お茶会等の入居者間交流や要支援者の見守りといった住民間の相互扶助機能を有するところは一部にとどまった。

このような状況の中、当会では入居者の意向を尊重しつつ、可能な限り豊かなコミュニティ活動を育むことができるよう、自治会の設立支援と、設立後の自治会への伴走支援を以下の通り実施した。本活動は、以下の委託事業・助成事業の一環として実施したものである。

- ・トヨタ財団 2016 年度国内助成プログラム（東日本大震災特定課題）助成金
- ・大阪コミュニティ財団 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 助成金
- ・平成 29 年度南三陸町くらしの懇談会運営補助及びコミュニティ活動紹介原稿作成業務  
（株式会社アークポイントからの委託事業）

#### (1) 復興公営住宅自治会の立ち上げ支援

復興公営住宅に入居した町民が、自治会設立までの期間を孤立せずに過ごすことができるように、町が主催する「くらしの懇談会」とも連携しながら、入居者自治会の設立を支援した。自治会設立まで時間がかかった地区については、助成金を活用した交流会を当会主催で開催した。

##### ①志津川中央復興住宅

平成 29 年度始めに入居が進んだ住宅。自治会設立のために開かれた入居後の初の交流会（くらしの懇談会）の場にて、住民間の意見相違が表面化。自治会について、仮設住宅のような日常的な交流機能も持たせるべき（集会所を日常的に使いたい）と考える住民と、最低限の機能にとどめるべき（集会所は正式な会合だけに使うべき）と考える住民がおり、険悪な雰囲気になった。

住民間の対立がある中で、活動のスタンスをどう取っていくかが難しかったが、集会所に交流の場があることのよさをより多くの方に感じていただくのがよいと判断し、自治会設立の動きと並行して、当方主催・共催の交流会を開催し支援した。交流会の中で、他団地の取り組みの様子等も紹介し、活動の重要性についても伝えるようにした。

これらの支援もあり、自治会は 11 月に設立となった。

##### (i) くらしの懇談会（志津川中央地区（入居後））

日時 7 月 9 日（日）午前～午後

会場 志津川中央復興住宅集会所



(ii) 手作りうちわワークショップ（南三陸椿くらぶと共催）

（別紙資料参照）

日程 6月12日（月）

会場 志津川中央復興住宅集会所

参加 15名



(iii) 七夕飾りを作りました

（別紙報告参照）

日程 7月27日（木）

会場 志津川中央復興住宅集会所

参加 21名



(iv) 椿のたねっこ拾いバスツアー

（別紙報告参照）

日時 10月4日（水）10：00～14：00

場所 南三陸町内

参加 志津川中央復興住宅およびその周辺にお住まいの方 16名

内容 南三陸町内の椿の名所をバスで巡り、各所で種拾いをしながら交流を深めた。拾った種は、植樹用の苗づくりに使ったり、交流会で使う椿油の材料として活用したりした。



中央復興住宅・中央団地にお住まいの皆様へ

暑〜い夏に向けて

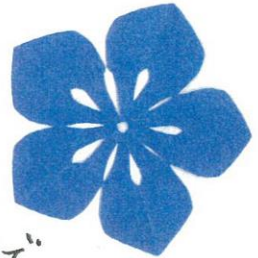


主催：南三陸椿くらぶ

協力：(社)復興みなさん会

0226-46-3453

みなさん、こんにちは  
 今はまだまだ涼しいですが  
 今年の夏は 暑い!! とのニュースも。  
 そこで、紋切りあそび(切り紙)で  
 すてきな マイうちわ を作ってみませんか?



お好きな型(絵柄)を選んで  
 カッターで 切りぬいて、うちわに貼れば  
 出来上がり! (はみで出来るものもあります)  
 今年の夏は ぜひ、すてきな マイうちわで  
 乗り切りましょう! ☆ (定員 20名様です)

日時 6月12日 AM 10:00~11:30  
 ばしょ 中央復興住宅・集会所

うちわを作ったら お茶にいただきます。差し入れ大歓迎!!

参加費 100円 ← 椿の避難路づくりに充てさせていただきます!!



夏休み中の  
こどもたちも  
あそびに来てネ!



# 七夕飾り を作りますよ

主催：(社)復興みなさん会  
協カカ：ドコモショップ  
古川中央店

みなさん こんにちは  
7月7日の七夕は過ぎましたが  
仙台七夕は、旧の暦で行いますよね (8月28日)  
と、いうことで  
みなさんと一緒に七夕飾りを作りたい  
と思います★お願ひごと短冊も  
作りますので 楽しい夢を伝えて下さ..!!

正しくは、今年は

日時 **7月27日(木)**

AM 9:30 ~ 11:30

ばしょ **中央団地集会所**

内容 **七夕飾りを作ります  
冷たいお菓子をいただきます**

参加費  
無料





復興みなさん会 活動レポート

2017.7.27(木) AM9:30~11:30

「七夕飾りを作りました」 in 中央団地  
復興住宅 集会所  
参加者: 総勢 25名



みなさんこんにちは  
7月7日の七夕は過ぎ去りましたが  
山笠七夕は、旧暦で行いますよね(8月28日)  
ということで  
みなさんと一緒に七夕飾りを作りに  
来ます。お願いごと短冊も  
作りますので 楽しい夜を伝えて下さい!!

日時 7月27日(木)

AM9:30~11:30

場所は 中央団地集会所

内容は 七夕飾り作りです

冷たい菓子もいけます



協カ  
ドコモ  
古川  
中央店

今回は、旧の七夕を目指して、七夕飾りを作りました!



☆ くり玉、折り鶴、短冊にお願いごと、金枝、あみ、きんちく など色とりどり ☆

作った後は  
冷たい  
ゼリー菓子を  
頂きました!



8月にはい  
飾って  
お楽しみ  
下さい



竹は、  
もうすぐ七夕を  
戸倉の山がり  
頂いてきました!

みなさんで  
盆踊りなども、  
ぜひ  
この七夕飾りの  
ゆれるなか  
出来たら  
ステキですね♡

ご参加頂いたみなさんありがとうございました! またお邪魔いたします















志津川中央復興住宅にお住まいの皆さま対象

# 椿のたねっこ拾い

## バスツアーのご案内



主催 (-社)  
復興みなさん会  
担当: 工藤  
0226-46-3453

みなさん、こんにちは  
新しい暮らしは、いかがですか?  
さて、今回は昔ながらの  
「椿のたねっこ拾い」のバスツアーの  
ご案内です!!  
町内の 椿の種を拾い集めて (ゆくゆくは)  
苗木を作って 避難路に植えたり  
油をしめて 楽しんだり♡  
いろいろな味わい方がある。椿の種を探しに、  
ぜひ一緒に バスで 出掛けてみませんか?

先着 20名様



日時

**10月4日(水)** AM10:00 ~ PM2:00(予定)

申込は  
9/20  
まで!!

集合場所: 中央地集会所前: AM 9:50まで!!

- ◇ 参加費: 500円 (昼食代)
- ◇ 申込方法: 以下の用紙にご記入の上、集会所までご持参下さい。  
① 定員になり次第、締め切らせて頂きます!! (取り消す)

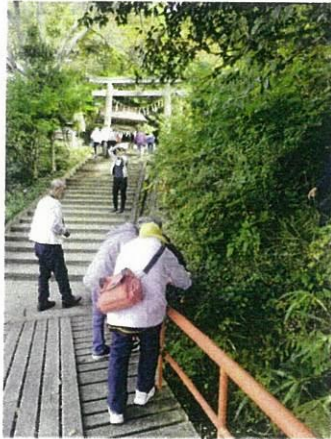
当日のルート: 上山八幡宮 - 戸倉神社 - 入谷ひここの里 (昼食) - 帰路

椿の  
たねっこ拾い  
バスツアー  
10/4(水)

--	--	--	--



南三陸 椿 ものがた  
 椿のたねをひろい  
 バスツアー  
 2017.10.4 10:00 ~ 14:00  
 参加・中央団地  
 復興住宅の  
 みなさんと。  
 主催(一社)復興  
 みなさん会



椿の苗木を100本育てています

毎年恒例の  
 椿のたねを拾いバスツアー  
 今年は「うら年」のようで  
 椿の種の数はいなかつた  
 のですが「心の実り」は  
 多い半日を過ごしました!!  
 (バスは、町のモイバスを利用しました)



上山八中帯宮の境内にて。記念撮影♡



戸倉では沢山とれたかな!?

戸倉神社に  
 移動 



つたつたの種♡♡



↓この後、三滝堂の道の駅 → 入谷の  
 ばかり茶屋でお昼を頂いて  
 無事バスツアーはおしまとなりました♡  
 (つたつた)

— みなさん、ご参加ありがとうございました! —



## ②志津川東の西復興住宅

入居は平成 28 年度中にほぼ完了していたが、自治会設立が遅れていた団地。住民の交流が低調になっていた時期に、当方主催の交流会（バスでぐるっとまち巡りツアー）を開催し、交流が途切れないうように支援した。

自治会は9月に設立となった。

### (i) バスでぐるっとまちめぐりツアー

(別紙報告参照)

日時 7月3日(月) 10:00~14:00

会場 南三陸町内

参加 15名



# バスでぐるっとまちめぐりのご案内

このバスツアーは 東の西・復興住宅にお住まいの方が対象です

主催/（社）復興みずみ会

みなさま、こんにちは。

さわやかな 9月風が吹く、この季節に  
バスツアーを企画いたしました♡

町内の復興の様子をバスの中から見学したり、  
戸倉から歌津までの 今現在の様子を  
バスに乗って 見てみませんか？

お昼は 入谷「ひこの里」で頂きます♡

参加ご希望の方は、以下の申込用紙に必要事項をご記入の上

6/26(月)までに、集会所内の専用申込ボックスに入れて下さい

なお、今回のツアーは 20名様限定です♡

(定員オーバーの際は、次の機会にお乗り下さい)



日時: **7月3日(月)** AM 10:00 PM 2:00

集合: AM 9:50までに 東復興住宅 2 集会所前に集合

参加費: 500円 (お昼代として) ... 当日 集金します。

行き先: 志津川 → 戸倉 → 歌津 → 入谷 → 帰路  
10:00 10:30 11:40 13:00 14:00 (予定)

こころが

申込用紙

- ・復興住宅を中心に町内をくまなくぐるっと回ります
- ・お昼は ひこの里「はつかり茶屋」でお昼です!

ちまきちま

☎-キリトリ-

7/3 バスツアー	お名前	部屋番号 (A棟-101)	連絡TEL
会費 500円 当日集金			



南三陸 春 ものがたりシリーズ レポート  
バスでぐるっとまち巡りツアー

2017. 7. 3 AM 10:00 ~ PM 2:00

対象者 志津川東の西団地

19名 復興住宅にお住まいの皆さん

主催 / (一社)復興みらい会



バスの  
ルートは

戸倉

↓  
志津川

↓  
歌津

↓  
山をかかて入谷  
ばっかり茶屋で  
お昼を頂きました

↓  
志津川



入谷・ひなの里にて

今回は 町内の  
復興住宅や団地を  
くまなく巡ってみよ  
うというバスツアー

大雨でしたが  
みなさん 晴れやかな  
笑顔で参加され  
ました



途中、歌津支所に立ち寄りしました  
「高級ホテルのロビーのようですよ」



ばっかり茶屋にて



☆ 500円の御膳☆



大雨の中のバスツアー  
だった為  
集合写真は  
なんと 帰路についてから  
復興団地で撮りました

今回のようなバスツアーをこれからも企画したいと思っています。ありがとうございました。〜

## (2) 復興公営住宅入居者への支援活動

住民自治会が設立された復興公営住宅の中で、自治会主催の行事や外部支援者による行事が一定程度行われるようになったところについては、それらの様子を「復興まちづくり通信」に掲載・情報発信する支援を継続して行った。通信は行事に欠席された方にも届け、参加を促した。

主催行事の少ない団地や、冬季等に行事が少なくなる時期には、隣接する防災集団移転団地の方にも門戸を開いた交流会を当方主催で実施し、団地間の交流の拡大にも努めた。

### ①町営伊里前復興住宅

前年度に引き続き、自治会の運営は順調に推移した。集会所の活用としては、自治会主催のイベント、集会所に常駐する社会福祉協議会LSA主催のイベント、外部支援者との連携によるイベント等が定期的に行われている。

当方からは、隣接する防災集団移転団地の方との交流が深まるようなイベントの開催や「復興まちづくり通信」を通じた情報発信等の伴走支援を行った。

#### (i) 春のお茶っこ会&桜餅づくり（他団体と共催）

(別紙資料参照)

日程 4月14日（金）

会場 伊里前復興住宅 集会所

参加 8名

内容 ドコモショップ古川中央店の共催をいただき、参加者で桜餅を作っていたり交流会を開催した。防災集団移転団地の方にも参加を呼びかけた。



#### (ii) 椿油でけんちんだんご汁を作しましょう

(別紙報告参照)

日程 2月19日（月）

会場 伊里前復興住宅 集会所

参加 14名



一般社団法人  
復興みなさん会



ドコモショップ  
古川中央店

## 春のお茶っこ会&桜餅づくり!

4月14日(金) 9:15~11:00頃  
町営伊里前復興住宅 集会所



季節を感じながら、ちょっとおしゃべり、  
ちょっとひと息はいかがでしょうか。  
お茶とお菓子も準備しています。どうぞ  
お気軽にご参加ください



ラジオ体操後、一息ついたら桜餅を作きましょう!  
お子様でもできる簡単レシピ!

餅は粉と水を  
電子レンジで  
チンするだけ。



手を濡らし、  
ちぎった餅で  
あんを包む。



桜の葉で  
餅を包めば、  
できあがり!!



召し上がれ!



桜餅の材料はこちらで準備します。料金は無料です。



共催 一般社団法人 復興みなさん会 090-6227-0608(及川)  
ドコモショップ古川中央店 090-2369-3939(角田・後藤)



(きりとり線)



### 参加申込書



- この参加申込書にお名前等を記入し、**集会所の申込み箱**に入れてください。
- 申込書の締め切りは**4月12日(水)**まで。
- 材料準備の都合上、必ずこの参加申込書の提出をお願い致します。

お名前

棟・部屋番号

伊里前復興住宅のみなさんへ

# 椿油で けんちん汁を つくしましょう

のご案内



寒中お見舞い申し上げます  
みなさま お元氣でお過ごしでしょうか？  
昨年の秋に拾った椿の種から  
黄金色の 椿油が採れました。  
つきましては、以下の日時に  
みなさんで けんちんたんご汁を作って  
頂きたいと思っております  
お野菜などの差し入れ大歓迎です！

**2月19日** AM 10:00  
(月) ~ 11:30

持ちもの… エプロン、三角布など  
参加料… 無料

場所… 伊里前復興住宅  
集会所







南三陸 **椿** ものがたり



椿油で  
けんちん汁を作りました!

2018.2.19 伊里前公営住宅の  
みなさんと

(14名)



去年の秋に  
みんなで  
拾い集めた  
椿のたねを 2kg  
気仙沼の  
椿屋食品さんに  
送ったところ  
300ccの椿油を  
丁度しました!!



みなさんと一緒に準備をして  
美味しいけんちん汁が  
完成しました

お味はとっても体にしみ-るような  
椿のパワーを感じる逸品となりました!  
みなさん、ありがとうございました

椿屋食品さん  
ありがとうございました!

伊里前公営住宅

## ②町営戸倉復興住宅

常駐する LSA のサポートが有効に機能している団地。仮設住宅時代からのご縁が続いており、外部支援者主催のイベントも集会所を活用して行われている。当方からは、外部支援者のコーディネートや、半年に1回程度のイベント開催、「復興まちづくり通信」を通じた情報発信等の伴走支援を行った。

事業を進める中で、住民の中に復興公営住宅と隣接する防災集団移転団地との間の縦割り意識が垣間見えることがあった（復興公営住宅のイベントに防災集団移転団地の方が参加すると、文句が出るなど）。そのような声を聞いた際には、両団地で1つの地域であることを粘り強く伝え続けるとともに、両者が参加できるイベントを当方で企画するなどコミュニティの一体化に向け支援した。

### (i) ふるさとぐるっとバスツアー

日程 11月6日（月）  
会場 南三陸町内  
参加 18名

(別紙報告参照)



### (ii) 椿油でけんちんだんご汁をつくりましょう

日程 2月8日（木）  
会場 戸倉復興住宅 集会所  
参加 19名

(別紙報告参照)





戸倉復興住宅にお住まいの皆さま限定企画

みてみよう!



# ふるさと ぐるっと バスツアーの ご案内



主催/ 一社 復興  
みなし会  
090-7564-0804  
(工藤)

みなさん、こんにちは  
秋'まつかりの11月に  
ふるさとを巡るバスツアーを企画しました!  
町内の新しい復興住宅(公営住宅)を  
ぐるっとみて回りませんか?  
お昼の場所は???(内緒です)  
定員20名様ですのでお申込はお早めに!

参加費  
500円

= 申込×切りは 10/26 です =

**日時 11月6日(月)**

**集合場所 戸倉復興住宅・集会所前:**

**AM 9:50までに集合**

**当日ルート** - 戸倉 - 志津川 - 歌津 - 入谷 - お昼 - 帰路  
(変更あり)

午後 2:00頃

午前 10:00

申込書は  
集会所内の  
専用BOXに  
入れて  
下さい

11/6 名前	お名前	キリトリ線 ✂ 部屋の番号	生年月日	TEL



戸倉復興住宅のみなさんと巡る  
 3. くるまぐるっとバスツアーレポート  
 2017.11.6 AM 10:00 ~ PM 2:30  
 参加者、スタッフ、  
 18名 4名 **総勢 22名**  
 ◎主催/一社 復興研究会



1. お天気に恵まれた秋の良日

モアバスに乗って町内めぐりに出発しました

町の

志津川  
中央団地も  
みなから

3. 伊里前  
歌津総合支所へ。

志津川  
東団地を  
みなから



2. 南三陸町本庁舎

マチドマへ。

作品展をやりました!

ハマーレ歌津  
歌津の復興住宅を  
みて回りました!

4. 入谷のひろこの里へ



あら-とってもきれいだぞー

5. ようやく到着!  
ばかり茶屋でお昼ご飯

いっただきまーす



6. 500円で頂く  
ばかり御膳



そろそろ、  
登米の  
三滝堂の  
道の駅にも  
立ち寄って  
きました

入谷復興  
志津川西団地をみて  
まわりました

7. 予定より  
30分遅れて  
到着



たっぷり  
南三陸町内をめぐったバスツアー。  
『明日も行きましょ』だって!?

みなさん  
ありがとうございました



戸倉復興住宅のみなさんへ

# 椿油で けんちん汁を つくりましょう



のご案内



つやつやの  
黄金色  
主催  
（社）復興  
みなさん会

090-7564 767  
-0804

寒中お見舞い申し上げます  
みなさま お元氣でお過ごしでしょうか？  
昨年の秋に拾った椿の種から  
黄金色の 椿油が採れました。  
つきましては、以下の日時に  
みなさんで けんちんたんご汁を作って  
頂きたいと思っております  
お野菜などの差し入れ大歓迎です！

**2月8日** AM 10:00  
(木) ~11:30

持ちもの… エプロン、三角布など  
参加料… 無料

±場所… 戸倉復興住宅  
集会所です





南三陸 **椿** ものがたりシリーズ

2018. 2. 8

けんちん汁を作りまわし  
in 戸倉公営住宅

朝のラジオ体操は  
4曲!! 毎日行っています。



・参加者：総勢 23名  
(住民 17名  
スタッフ 2名  
みなみ会 4名)

・処：戸倉公営  
集会所



主催 / 復興みなみ会



1. 昨年は椿の臭い大凶作り  
なので油は少しでした(330cc)  
(気仙沼大島 椿油を使いました)

2. みんなで トントン、下ごしらえ中  
き際が良くて、あと1週間  
切り終えました



出来が  
り♡♡

3. 煮ている最中は、「シルバー川柳かるた」  
大会で  
大盛り上がり!



4. みんなで  
美味しく  
頂きました!



和やかに  
お話をしながら  
お腹と心が、ほのぼの分

みなさん、ありがとうがございました! また お邪魔は—す



### ③町営志津川“東の東”復興住宅

復興住宅自治会の活動に加え、仮設住宅時代の活動を引き継ぐ「高齢者クラブ」による自主活動が活発に行われていた。高齢者クラブには復興住宅入居者に加えて、隣接する防災集団移転団地（こちらは自治会がない）の住民も参加している。当初、町内の復興住宅の中でも、最も活動が活発な地区であり、当方からの支援はイベントの様子を取材して「復興まちづくり通信」に掲載・情報発信するところにとどめていた。

ただ、年度後半に復興住宅自治会と高齢者クラブの関係がぎくしゃくしたことから、自治会支援の一環として、当方主催の催事を開催した。

(i) 椿花咲くまちづくりお茶会（これまでの活動の報告会）

（別紙報告参照）

日程 3月28日（水）

会場 志津川東復興住宅 第1集会所  
（東の東集会所）

参加 17名



# 椿はな咲く まちづくり お茶会 のご案内



(一社)  
主催：復興みなさん会

椿の花があちこちで春を知らせてくれます  
ごにちは 復興みなさん会です  
仮設暮らしの頃から、椿はな咲く  
まちづくりお茶会を開催してきましたが、  
今回、椿の活動が、「とある賞」を  
受賞しました☆  
つきましては以下の日程で、  
椿の活動のご報告&お祝いお茶会を  
行います！  
椿のお茶会を知っている方も？の方も  
ぜひお気軽にご参加下さい！

椿油で  
指先セルフ  
マッシャーシ

参加費  
無料  
です  
♡  
差入れ  
大歓迎!!

東の東の  
みなさん  
は  
こちら→

3月28日(水)  
AM 10:00 ~ 11:30

志津川東の東<sup>ひがし</sup>復興住宅  
集会所

東の西の  
みなさん  
は  
こちら→

4月4日(水)  
AM 10:00 ~ 11:30

志津川東の西<sup>にし</sup>復興住宅  
集会所



南三陸 椿ものがたり

椿はな咲くまじり  
お茶会

2018.3.28 志津川東の森団地の  
みなさんと

総勢  
21名



今回は、2月24日、1山台の  
メテオパークにて、開催された  
『第5回 いがす で  
大賞』



椿ものがたりが  
大賞をとったよ!  
という報告を!

29グループから  
見事!  
大賞に  
選んで  
いただきました!



南三陸 椿ものがたりに登場して下さった、みなさんへ、感謝のお茶会でした!



今、町内に、椿の道は4つあります  
こねがらも ゆくり 少しずつ  
椿の道をつくらまいます ♪

④志津川中央復興住宅

自治会発足後は、自治会と共催で催事を開催。集会所の活用促進に協力した。

(i) 椿油でけんちんだんご汁を作しましょう

(別紙報告参照)

日程 1月20日(土)

会場 志津川中央復興住宅 集会所

参加 13名





中央復興住宅のみなさんへ

# 椿油で けんちん汁を つくりましょう



のご案内



つやつやの  
黄金色  
主催  
(一社)復興  
みなさん会

090-7564 747  
-0804

寒中お見舞い申し上げます  
みなさま お元氣でお過ごしでしょうか？  
昨年の秋に拾った椿の種から  
黄金色の 椿油が採れました。  
つきましては、以下の日時に  
みなさんで けんちんたんご汁を作って  
頂きたいと思っております  
お野菜などの差し入れ大歓迎です！

**1月20日** AM 10:00  
(±) ~11:30

持ちもの… エプロン、三角布など  
参加料… 無料

場所… **中央復興住宅  
集会所**です





南三陸 椿ものがたりシリーズ レポート

2017.1.20 大寒

場所: 志津川中央団地 集会所にて

主催: 復興みなさん会 総勢 17名

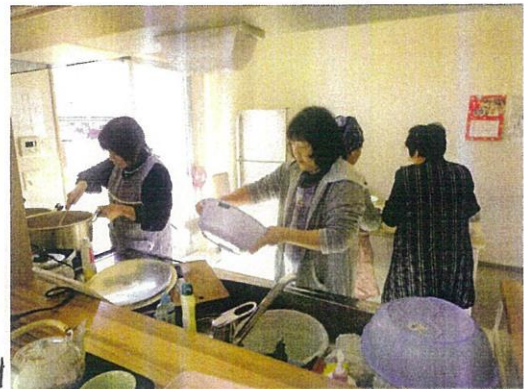
共催: 南三陸椿くらぶ

①

去年の秋に  
南三陸町内を周って  
拾い集めた 椿の種は  
合計 2kg



→ その種を、気仙沼大島の  
「椿屋食品さん」に送ったところ...  
330ccの 椿油が かえってきました!



② 実は去年は椿の実、大凶作で、送って頂いた  
椿油は、気仙沼の椿油でした (まとめて絞った為)

恋かなと思えば  
ただの不整脈



③ 開始前から、中央団地のみなさんが  
野菜を切っていて下さいました  
大根、ごぼう、じゃがいも、人参、ねぎは全て  
提供して頂きました 感謝!

調理、味つけは、椿くらぶのみなさんが  
バトンタッチ!

出来るまでの間、みかんを食べたい  
「シルバー川柳かるた」を楽しみました

シルバー川柳 かるたで 大盛り上がり!



④ 開始から約1時間で完成!!

ほろろの  
けんちん ほうとう汁が出来上がりました!  
(味噌と小麦粉は登米屋でした!)

⑤ みんなで 作らなきゃまず & ありがとう!!



## 2-2. 新しい市街地形成に向けた取り組み

防災集団移転促進事業に参加する町民同士が集い、移転後の地域のあり方や住まい方を自分たちで考えていくことが、復興後のスムーズなコミュニティ形成につながると考え、話し合いの場づくりを支援した。

本活動は、以下の助成事業の一環として実施したものである。

- ・大阪コミュニティ財団 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 助成金

### ①高台移転団地におけるコミュニティづくりの支援

これまで支援を継続してきた高台移転団地のコミュニティ支援を以下の通り実施した。みねはた団地については、6月に自治会が設立され、自主的なコミュニティ活動が始まった。

#### (i) みねはた団地 自治会設立総会開催支援

日時 6月4日(日)夕方

場所 みねはた団地集会所

(南三陸町歌津字峰畑)

参加 団地入居者 約30名



みねはた団地自治会設立総会の様子

#### (ii) みねはた団地内の交流活動の支援

日時 5月28日(日)、8月6日(日)

場所 みねはた団地内(南三陸町歌津字峰畑)

参加 団地入居者 のべ約60名

内容 団地内の交流活動として、草花の植栽(5月28日)や草刈り(8月6日)の開催を支援した。

### ②高台移転団地・災害公営住宅間の交流の機会提供

コミュニティの一体化に向け、高台移転団地の住民と復興公営住宅入居者がともに参加できるイベントを開催、両者が互いに顔を合わせ、コミュニケーションを深められる場を提供した。

#### (i) 夏休み流しそうめん大会

日時 8月5日(土) 11:00~14:00

場所 平成の森キャンプ場(南三陸町歌津字柘沢)

参加 地区住民 約100名

内容 「宮城県臨床心理士会ママカフェ」「平成の森アリーナ開放チーム」の共催をいただき、歌津地区の高台移転団地、災害公営住宅入居者、非被災の住民等に呼びかけて、子ども連れでも参加できる交流イベントとして実施した。

(別紙資料参照)



一般社団法人  
復興みなさん会

宮城県臨床心理士会  
ママかふえ

平成の森アリーナ  
開放チーム

# 夏休み流しそうめん大会

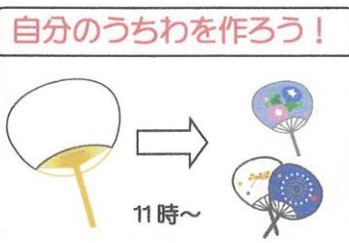
8月5日(土)11:00~14:00  
平成の森キャンプ場

今年もやります！大人も子どもたちも集まれ！

〈雨天の場合は中止となります〉 問合せ 090-2369-3939 角田・後藤

- ◇定員 50名 ※事前に予約すると必ず参加できます
- ◇参加費 ひとり300円(未就学児100円) 当日受付でいただきます
- ★あそび券を1セットお渡しします  
「スイカわり券、ながしそうめん券、おかいもの券」
- ◇事前予約  
復興みなさん会・宮城県臨床心理士会の各共催者  
または 090-2369-3939(角田・後藤)

※水遊びもあるため、汗ふきタオルや着替えを用意するといいいでしょう(簡易プール、水鉄砲)  
※できるだけ保護者同伴でご来場ください。





### 3. 町民によるまちづくり活動に関する情報収集・発信活動

#### 3-1. 「南三陸復興まちづくり通信」の発行

上述のような各地域の取り組みや町の復興状況、町民によるまちづくり活動の様子を、月1回発行の「南三陸復興まちづくり通信」に掲載して配布した。当初、毎号500部発行を予定していたが、各団地からの配布要望が大きくなり、最終的には950部まで発行部数が増加した。この紙面を通じて、各団地の取り組みが他の団地にも波及するように促した。

本活動は、以下の委託事業・助成事業の一環として実施したものである。

- ・トヨタ財団 2016年度国内助成プログラム（東日本大震災特定課題）助成金
- ・大阪コミュニティ財団 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金助成金

##### ①4月 第34号発行

内容 三陸道「南三陸海岸IC」が供用開始！

災害公営住宅の整備完了！～町営志津川中央復興住宅で竣工式～

志津川東公営住宅で「くらしの懇談会」

手打ちそばで公営住宅入居者もてなす 長野須坂市・山あじさいの会戸倉団地を訪問

春を呼ぶ花寿司を作ってみよう！～伊里前復興住宅で住民の交流会～

##### ②5月 第35号発行

内容 南三陸歌津に新商店街「ハマレ歌津」オープン！

防災拠点が復旧 5月1日運用開始～南三陸消防署歌津出張所が竣工～

椿油のけんちん汁で親睦を深める～戸倉公営住宅の入居者が交流会～

伊里前復興公営住宅で自治会の総会

春にちなんだ和菓子作りに挑戦！～伊里前復興住宅で住民の交流会～

##### ③6月 第36号発行

内容 新たな地域交流拠点完成！ 歌津総合支所で開庁式

「地域支え合いモール」建設で説明会 / 「歌津復興マップ」を地区全世帯に寄贈

西宮ロータリー 被災地支援でツバキ植樹

防集みねはた団地で自治会の設立総会

##### ④7月 第37号発行

内容 2556人が来場、プロの迫力を楽しむ～楽天イーグルス平成の森球場で2軍公式戦～

宝塚市ボランティアが伊里前復興住宅を訪問

高台移転団地集会所で「お手玉交流会」

「マイうちわ」で夏を乗り切ろう！～中央復興住宅で手作りうちわの会～

志津川東復興住宅で“男の料理教室”

復興みなさん会の総会を開催しました

⑤ 8月 第 38 号発行

内容 ビーチに歓声戻る！ 「サンオーレそではま」7年ぶり再開  
バスでぐるっとまちめぐり / 山形の和尚さんが 団地住民と笑顔の交流  
入居者集い 広がる笑顔～志津川東復興住宅で落語の演芸会～  
集会所で七夕飾りづくりに挑戦！～志津川中央復興住宅で住民の交流会～

⑥ 9月 第 39 号発行

内容 復興市街地にウジェスーパー南三陸店再開！買い物便利に  
助成団体が活動の成果を発表 / グラウンドゴルフで住民交流  
平成の森で「夏休み流しそうめん大会」 / 福岡大生が被災地支援で下草刈り

⑦ 10月 第 40 号発行

内容 南三陸町役場新庁舎完成！震災の教訓を生かし高台に再建  
天王山中央自治会が設立総会開催！ 志津川東復興住宅に2つ目の自治会誕生  
集団移転先でも仲良く交流～みねはた団地で初めての夏祭り～  
公営住宅集会所にクラシックの音色響く～神戸フィルハーモニックがコンサート～  
住民の交流拠点が完成 盛大にこけら落とし

⑧ 11月 第 41 号発行

内容 東北支援学生団体ジョイスタディがボランティア  
～上山八幡神社で椿の下草刈り作業～  
戸倉地区に町産材 100%の板倉住宅  
「歌津地区復興支援の会一燈」がネットワーク会議  
椿のタネひろいツアーで復興状況を見学～中央復興住宅入居者が町内巡り～  
高台移転みねはた団地で“芋煮会”  
トヨタ財団の助成団体が活動を中間報告

⑨ 12月 第 42 号発行

内容 三陸道「歌津インター」が供用開始！ / 志津川中央復興住宅に自治会誕生！  
ペタンクで楽しくスポーツ交流～ANA成田の社員が復興公営住宅訪問～  
モアイバスで復興状況を見学～戸倉復興住宅入居者らが町内巡り～  
デューク・エイセスの大須賀さんが演奏会

⑩ 1月 第 43 号発行

内容 志津川東地区の高齢者クラブが「お茶会」で交流  
富山名物「ます寿司」で入居者もてなす～浄土真宗の僧侶らが戸倉復興住宅を訪問～  
ボランティアがXMASコンサート  
浦島浩司さんがライブコンサート～伊里前復興公営住宅でXマスパーティ～  
高台移転みねはた団地で“クリスマス会”  
「歌津地区復興支援の会一燈」がネットワーク会議



⑪ 2月 第 44 号発行

内容 志津川保育所高台に移転 落成式 / 歌津に交流施設「かもめ館」オープン！  
志津川中央公営住宅自治会が新年会  
伊里前復興住宅自治会が研修会&新年交流会  
高台移転みねはた団地でクリスマス交流会

⑫ 3月 第 45 号発行

内容 地域支え合い活動をたたえる「S-1 グランプリ いがす大賞」  
「復興みなさん会」が受賞！  
町産材の板倉の家完成 見学会に 68 人！  
生涯学習センター着工！ 来春供用開始予定  
椿油のけんちん汁で親睦を深める～戸倉公営住宅の入居者が交流会～  
公営住宅入居者が椿油のけんちん汁で交流（志津川中央復興住宅）

### 3-2. 『復興みなさん会 コミュニティ支援のあゆみ』の発行

当会が震災後 7 年間に亘って取り組んできた課題と、その解決のために試行錯誤しながら進めてきた活動内容を、時系列に沿って 24 ページに整理した冊子『復興みなさん会 コミュニティ支援のあゆみ』を 300 部発行した。

東日本大震災のような大規模災害が起きたときに、何ヵ月後・何年後にどのような課題が生まれてきて、その解決のきっかけはどこにあるのか。当会の取り組みは、その 1 つの例にすぎないが、後世に何かのヒントが残せれば、という想いからまとめたもの。



本活動は、以下の委託事業・助成事業の一環として実施したものである。

- ・大阪コミュニティ財団 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 助成金

### 3-3. 『南三陸町コミュニティ活性化のための活動紹介』への記事提供

「平成 29 年度南三陸町くらしの懇談会運営補助及びコミュニティ活動紹介原稿作成業務（株式会社アークポイントからの委託事業）」の一環として、町役場が発行したパンフレット『南三陸町コミュニティ活性化のための活動紹介』に記事と写真を提供した。

#### 4. 関係主体との情報交換・連絡調整

今後の支援に必要な情報・ノウハウを習得するために、他主体が主催する研修・視察等に参加し情報交換を行った。加えて、今年度は、他主体からのヒアリング依頼も多くあり、会員で分担して対応した。

①日本公共政策学会 2016年度研究大会 参加

日時 6月18日(日) 12:20~15:50

会場 国立大学法人富山大学 五福キャンパス内(富山県富山市)

内容 「コミュニティエンパワメント研究会」への協力の一環として、連名にて「合併旧町のレジリエンス—南三陸町歌津地区を事例に一」と題して報告を行った。当該内容については、3月発行の論文誌『静岡県立大学・経営情報学部 研究紀要「経営と情報」』に掲載された。

②コミュニティエンパワメント研究会 ヒアリング対応

日程 7月8日(土)~10日(月)

内容 会員が聞き取りに対応した他、関係者の紹介・日程調整等を行った。

③公益財団法人大阪コミュニティ財団活動報告会 参加

日時 7月13日(木) 午後

会場 主婦会館プラザエフ  
(東京都千代田区六番町)

内容 大阪コミュニティ財団「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」による助成事業の成果について「再建される新市街におけるコミュニティ再生支援事業」と題して助成事業の成果を報告した。



④特定非営利活動法人 地星社からのヒアリング対応

日程 8月3日(木)

会場 後藤代表宅

内容 会の活動の経緯に関するヒアリングに対応した。

⑤トヨタ財団「東日本大震災特定課題」助成プログラム  
助成対象団体中間報告会 参加

日程 9月22日(金)

会場 りくカフェ(岩手県陸前高田市)

内容 助成7団体が、「復興公営住宅などにおける良質なコミュニティづくり」をテーマにそれぞれの活動について報告した。





⑥レスキューストックヤード 七ヶ浜被災地学習 ヒアリング対応

日程 10月22日(日)

会場 上山八幡宮 社務所

## 5. 団体運営に関する事項

### 5-1. 総会の開催

定時社員総会を以下の通り開催した。

日時 6月29日(木) 14:20~16:00

会場 上山八幡宮 社務所

内容 平成28年度事業報告、決算について  
平成29年度事業報告、予算について



### 5-2. 理事会の開催

#### ①第1回理事会

日時 6月29日(木) 14:10~14:20

会場 上山八幡宮 社務所

内容 平成29年度活動計画、予算について  
平成28年度活動報告、決算について

#### ②第2回理事会

日時 11月30日(木) 13:10~16:00

会場 上山八幡宮 社務所内

内容 次年度の復興みなさん会の活動、組織について

### 5-3. 例会の開催

事業の進捗に関する情報共有・協議のため、会員を中心とした例会を以下の通り、18回開催した。

4月12日(水)、4月28日(金)、5月16日(火)、6月9日(金)、6月29日(木)、  
7月10日(月)、7月27日(木)、8月10日(木)、8月25日(金)、9月6日(水)、  
9月26日(火)、10月16日(月)、11月13日(月)、12月12日(火)、1月26日(金)、  
2月15日(木)、3月8日(木)、3月18日(日)

(以上)



被災地支援たたえる「いがす大賞」

## 「復興みなさん会」受賞

東日本大震災後のユニークな被災地支援やコミュニケーション活動をとたえる「第5回いがす大賞」の選考会が24日、仙台市青葉区のせんだいメディアテークであった。大賞に宮城県南三陸町の一般社団法人「復興みなさん会」を選び、賞金10万円を贈った。

岩手、宮城、福島3県の福祉・まちづくり団体などでつくる実行委員会の主催。選考会で、予選を通過した3県の7団体が活動内容を報告した。

復興みなさん会は2011年10月に発足。仮設住宅訪問や地域のお役立ちマップ製作に取り組むほか、塩害に強いツバキを植えて避難路を造る地域づくりも進

あすへ  
東日本大震災

める。スタッフの工藤真弓さん(45)は「小さくても大事な活動を積み重ねたい」



受賞を喜ぶ復興みなさん会のスタッフ

と喜んだ。  
準大賞(賞金3万円)は岩手県大槌町で住民の買い物支援などに当たる市街地復興商業グループ「あるかさゝる大槌」に決まった。

平成30年 2月26日

河北新報掲載





**DATA**

一般社団法人  
復興みなさん会

〒986-0751  
宮城県南三陸町志津川字上の山26  
上山八幡宮社務所内  
URL [http://tohokuconso.org/  
common/minasan/index.html](http://tohokuconso.org/common/minasan/index.html)  
E-Mail [minasan.msrk@gmail.com](mailto:minasan.msrk@gmail.com)

52回目

市民リレー

# 東北の元気



今回は... 東北の力をつくりだす人・団体を紹介します。

## 住民の交流と新たなまちづくりをあと押し

◎一般社団法人 復興みなさん会 (宮城県南三陸町)



災害公営住宅などから買いのや花見へ、和気あいのバスツアー

地域の様子を紹介するマップも大好評

災害公営住宅にて、七夕飾りなどの催して交流促進



宮城 南三陸町で、復興のまちづくりに取り組んでいる団体がある。「一般社団法人復興みなさん会」だ。

もともと同会は、宮城大学が、2011年8月〜14年3月に、コミュニティづくり等の支援を行う復興まちづくり推進員として、地元住民4人を県の事業で緊急雇用したことからはじまる。そのメンバーで、11年10月に任意団体を設立。14年5月に法人化。当初の4人を含む7人の会員で、被災した当事者の目をもち、かつ一歩引いた視点で、地域のためにすべきことを模索し、時期や状況に合わせた活動に力を注いできた。

当初は仮設住宅内を1軒1軒まわり、どの集落から誰がどこに入居しているかを整理。マップにして配付した。さらに、団地ごとにお茶会や花壇の植栽などを行い、入居者間のつながりづくりを支援した。

新たなまちづくりに向け、「復興てらこ屋」という、町民・行政間や町民同士の意見交換の場を設けた。より多くの住民が、防潮堤などの復興計画に関する正しい情報を共有したり、行政に住民の声や熱意を伝えることができた。ただ、会合参加者の多くは、世帯主



の男性。女性や子どもも集まりやすいよう、椿の植樹や花見なども企画し、そこで情報提供やワークショップも行い、地域づくりの担い手増加に努めた。

災害公営住宅入居予定者向けに行政が開いた「くらしの懇談会」には、参加者の話しやすい雰囲気をつくるため同会も参加。そこで見えたニーズをもとに、団地周辺の店や施設などのマップも作成した。防災集団移転地でも、計画段階から、入居予定者に区割りやまちなみなどについて意見を交わしてもらい、住民主体のまちづくりをあと押しした。

ほかにも、歌津地域の復興状況をまとめたマップの作成や、災害公営住宅でのお茶会といった交流の場づくり、自治会設立・運営のサポート、移動が困難な人に向けては、バスを貸し切ったのまちめぐりなどを実施してきた。同会が14年から毎月発行してきた「南三陸復興まちづくり通信」では、主催企画のことや町内の出来ごと、復興状況などを紹介している。事務局の高田篤さんは、「新しいコミュニティの活性化のため、町と住民や、住民同士をつなぐことが役目」と語る。



## 東日本大震災 被災者支援

6年目となった2016年度は、地元の力による復興を後押しするため、岩手と宮城ではJPFが担ってきた役割を外部団体と協働し、体制を構築した。

一方で福島では、放射能汚染地域の避難指示解除および公的支援打ち切りに伴い、被災者の悩み、不安、分断、孤立は深まっている。JPFは2015年度に引き続き、帰還する人にも避難先で生活を再建する人にも、それぞれの立場に寄り添った支援を強化することに決めた。



- ◆2016年度事業数（岩手・宮城・福島（県外含む））：  
JPF「共に生きる」ファンド： 39事業  
JPFによる連携・調整・モニタリング： 1事業
- ◆2016年度の活動団体数： 35団体
- ◆これまでの事業数（のべ）：  
JPF「共に生きる」ファンド： 372事業  
JPFおよびJPF加盟NGO： 79事業
- ◆これまでのご寄付： 72億1,373万6,198円  
(2011年3月～2017年2月末)

### 2016年度の支援内容

#### 宮城県

**状況**  
災害公営住宅は、2017年3月末には85%が完成。着々と復興が進む一方、高齢化、経済的困難などに加え、孤立しやすい災害公営住宅では、住民同士の交流や社会参加を促す支援が求められる。

#### 2016年度

コミュニティ形成を中心とした4事業\*を実施。また、地域創造基金さなぶりとみやぎ連携復興センターの2団体に業務委託し、両団体が支援を実施。地元力による復興をめざす。

#### 岩手県

**状況**  
仮設住宅から恒久住宅への移行が着実に進む一方、被害の大きかった宮古市、釜石、大船渡、陸前高田、山田、大槌の6市町には、いまだ避難生活を余儀なくされる方もいる。

#### 2016年度

コミュニティ形成や安心安全な生活のための7事業\*を実施。また、いわて連携復興センターに業務委託し、同センターが支援を実施。地元力による復興をめざす。

\*「共に生きる」ファンドの助成事業

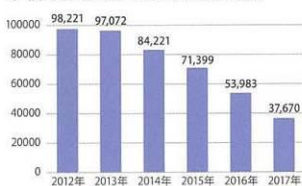
#### 福島県

**JPF福島支援強化**  
＜5つの重点活動＞  
28事業

- ◆ 社会的弱者の支援
- ◆ 地域コミュニティ強化
- ◆ 地域文化の存続
- ◆ 放射能不安への対応
- ◆ 地元主体のネットワーク促進

### JPF福島支援強化

#### ◆ 福島県の避難者数（毎年3月時点、復興庁）



避難者数減少との発表がある一方、急速に進む避難指示解除区域の帰還率は上がらず、数字と現実ギャップがある

#### ◆ 避難指示区域の概念図

(2017年4月1日時点/経済産業省)



#### ◆ 2016年度福島県の支援領域

##### コーディネーション・サポート

行政やNGO・NPO等の組織との連携や調整をサポートする支援

＜例＞ 避難先での支援格差解消など

##### コミュニティ支援

復興に向けた住民同士のつながりを生むための支援  
＜例＞ 避難者の交流サロン・ワークショップ、情報誌発行、避難先での生活相談など



##### セーフティネット

被災者が安心して生活を営むための支援  
＜例＞ 甲状腺検査、保養、放射線量測定、医療過疎地への専門家派遣など